

小学部 冬期講習のご案内

講習生

授業 予定

街路の銀杏の色づいた葉が木枯らしに舞う季節となりました。小6受験生にとりましては入試まで余すところあと2カ月、私たち講師一同、最後の「冬」を目前にしていささか緊張しつつ、指導の仕上げにと目下奮闘中です。やがて2023年を迎え、子供たちにとって、この冬休みを是非有効に利用し、来年に向けて良いスタートがきれるようにたっぷりと滋養を摂取してほしいものと存じます。当塾では、下記の予定で、この冬の授業を行ってまいります。

(下記金額は諸費用及び消費税を含みます)

授業	学年・コース	日程 ・ 時間 ・ 費用
冬 期 講 習	3年	12月26日(月)～12月29日(木)【4日間】 P.M.3:40～P.M.5:10 算国2科
	4年受験科	12月26日(月)～12月29日(木)【4日間】 A.M.9:10～P.M.12:40 算国理社4科
	5年錬成科	12月26日(月)～12月29日(木)【4日間】 P.M.2:45～P.M.4:35 算国2科
	5年受験科	12月26日(月)～12月30日(金), 1月4日(水)～1月6日(金)【8日間】 A.M.9:00～P.M.2:05 算国理社4科
	6年錬成科	12月26日(月)～12月29日(木)【4日間】 P.M.4:45～P.M.6:35 算国2科
	6年受験科	12月26日(月)～12月31日(土), 1月4日(水)～1月6日(金)【9日間】 A.M.9:00～P.M.3:15 算国理社4科
正月特訓 6年受験科		1月2日(月), 3日(火)【2日間】 A.M.9:00～P.M.6:10 算国2科

※小5受験生及び小6受験生は昼の休憩をはさみます。必要に応じて昼食ができる用意をして下さい。

(冬期講習・正月特訓 12:30～1:30 が昼食の予定です。)

23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	31 土	1/1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日
平常通り授業	平常通り授業	休	小5錬成/小6錬成						休	小6受験 正月特訓					通常授業開始	休
			小3/小4受験													
			小5受験											小5受験		
			小6受験											小6受験		

冬期講習 の注意事項

- ◆講習会を受講し、1月末までに入塾をされた場合は、授業料から一部減額をいたします。
(詳細はお問い合わせください。)
- ◆冬期講習期間内で、学校行事や病気等やむを得ない理由で欠席となる場合は、別途日時を調整して補習等に対応する場合があります。ご相談下さい。
- ◆表中の時間は、授業の開始時間です。5分前には来塾して下さい。(持ち物は申込み受付の際にお伝えしています。)
- ◆この冬、クラス以外で弱点補強などのために「個人指導」を希望される場合は、お早めにご相談下さい。
- ◆テキストを予め配布する場合は、お電話でご連絡をいたします。
- ◆小学部は、原則として来年2月より新学期となります。新学期のからの授業の詳細の説明をご希望の場合はどうぞご相談下さい。

[申し込み方法・費用のご納入]

講習会及び正月特訓は、別途「講習会申込書」に必要事項をご記入の上、お早めに上記費用と共に事務窓口までお申し込み下さい。定員になり次第締め切らせて頂きます。

冬期講習

この講習は、通常授業の一環として実施するものです。とくにクラスでの学習の消化がやや不完全な場合は、この機会に復習をしっかりとすることが必要です。勉強はためてはいけません。また、言うまでもなく、受験生は集中的に学習できる最高の機会です。塾を中心に一日の学習計画を立て、追い込み全力を投じて下さい。

冬期講習指導目標

	算 数	国 語
錬成科 小5 ～ 小6	各学年の学習内容を総ざらいしてその学年の重要項目についてしっかりと理解させたい。毎日授業で計算問題の小テストを行い、計算力アップも目標としていきます。	記述を多くさせることを主眼とし、考えを簡潔に表現することを中心に指導していきたいと思います。それと共に必要な知識分野の総点検も併せて行います。
小3	4年の2月から本格的な受験勉強がスタートする前に、一通りの基本事項の総復習を行っていきます。	
小4・5 受験	予習シリーズ（四谷準拠の学習カリキュラム）は、1週間単位で内容が変わるため、合理的に進むことができる反面、理解が曖昧な分野を後戻りでじっくり学習することが普段はできにくくなっています。その意味でシリーズの内容をもう一度振り返り演習量をこなし、しっかりと頭に焼き付けていくことに主眼をおきます。	
小6 受験	量をこなすことによって仕上がりが必要な知識分野、そしてじっくりと取り組むべき国語の読解問題や算数の図形や文章問題、その量と質の両方にメリハリをつけて、バランス良く成果が上がるように指導します。家庭学習との連携も効率よく考え、塾生の合格への意欲をさらに高め、志望校突破へのラストスパートとして臨みたいと考えます。	

冬期講習指導内容

小3		ジュニア予習シリーズ3上下を中心とした復習と予習。	算国
小4	J 受験	予習シリーズ4上下を中心とした復習と予習。	算国理社
小5	R 錬成	小5まで習うべき全範囲の総復習。（一部、生徒の意欲や学力に応じて、学年を超えて指導することもあります。）	算国
	J 受験	予習シリーズ5下を中心とした復習。必要量をこなし、基本的な解法のパターンを定着させることを第一義とします。	算国理社
小6	R 錬成	小6までで習うべき全範囲の総復習。中学校へつながるように指導していきます。	算国
	J 受験	入試問題の総合演習。最後の総まとめを行います。	算国理社

正月 特訓

正月気分は返上して

———小6受験生対象

講習でせっかくペースづくりをしてきたのに、正月気分にはたって、積み上げたものがたっとくずれることのないように、最後の集中特訓として下記要項にて頻出事項の徹底演習を行います。気をゆるめることなく正月を送るように是非ご参加下さい。

■日程 1月2日（月）、3日（火）（全2日間）

■指導教科 算数・国語

■時間割・指導内容の概要

	時 間	指 導 内 容
算数	2日間とも A.M.9:00~P.M.1:40	項目別の最終チェック
国語	2日間とも P.M.2:10~6:10	物語・説明文の読解演習と個々の志望校に合わせた知識分野の最終チェック

冬の学習 の留意点

◆「主体的に参加しましょう」

講習期間中は、あれこれやらずにテキストを一冊完全に、丁寧に仕上げるのが一番合理的な学習です。とにかく使用するテキストをすみからすみまで曖昧なところがないように潰していく、そ

のような意識を持って臨んで下さい。漫然と受講するのは禁物です。期間中は、集中力を持続させ、専心できるようにご家庭でもご配慮下さい。

◆「メリハリのある生活のリズムで」

学校の宿題、塾の予習・復習、せっかくの休みなので自分のやりたいこともあるでしょうが、充実した冬休みにするには、講習中はまず勉強優先で考えましょう。宿題（やるべきこと）が終わってから、自分の自由時間（やりたいこと）を組み立てる。そういった時間の使い方ができればと思います。それができれば無駄のない充実した冬休みが送れることでしょう。

◆「受験生はこの冬が勝負の分かれ目」

夏は「天王山」といいます。しかし、そのころ、多くの生徒たちにとっては、受験はまだ現実のものとはなっていません。志望する中学校の文化祭等を見学し、合判テストをくぐりぬけて、ようやく意欲的に学習に取り組むようになるものです。そういった意味で、夏とは時間の密度が違うはずです。とにかく先生の指示やアドバイスに謙虚に耳を傾け、それを120%励行して下さい。講習で使うテキストやプリント等で曖昧な箇所がないようどんどん質問して、完全に自分のものとして下さい。また、限られた時間の中で最大の効果を上げるためには、学習に無駄があってははいけません。お父さんやお母さんも生徒と共に学習スケジュールを立てて、それが励行できるように励ましてあげて下さい。

光が丘森塾

